



現代日本人の死生観の変容



講師：上智大学特任教授
上智大学グリーンケア研究所所長 島蘭 進

1948年東京都生まれ。
東京大学大学院人文科学研究科博士課程単位取得（宗教学宗教史学）。
東京大学大学院人文社会系研究科教授を経て、2013年度より現職。
東京大学名誉教授。主な研究領域は近代日本宗教史、死生学。
『精神世界のゆくえ』『癒す知の系譜』『スピリチュアリティの興隆』
『宗教学の名著30』『国家神道と日本人』など著書多数。

2011年3月11日の東日本大震災によって、日本人は大きな衝撃を受け、これまでの生き方を振り返るような経験をした。宗教的な世界観や死生観が思い起こされる機会が増え、人間の力の限界をより強く意識するようになった。こうしたなかから、医療やケアの現場でも科学の力に頼るだけでなく、スピリチュアルなものを求める機運が高まり、新たな死生観への模索も進められている。私たちひとりひとりの生き方が問い直されているとも言えよう。

日時：2015年 5月16日(土)

① 13:00～14:30 【東日本大震災・原発災害と日本人】

② 15:00～16:30 【死生観の変容と模索】

会場：上智大学大阪サテライトキャンパス（カトリック大阪梅田教会(サクラファミリア) 2階）

受講料：各回2700円（一括5400円）

定員：各回80名 ※申込方法は裏面をご確認ください

●アクセス

上智大学大阪サテライトキャンパス

- ・地下鉄御堂筋線「中津駅」4番出口より徒歩2分
- ・阪急「梅田駅」茶屋町口より徒歩4分
- ・JR「大阪駅」御堂筋北口より徒歩10分

※駐車場はございません。公共交通機関でお越しください。

●お問い合わせ先

上智大学大阪サテライトキャンパス事務センター
〒531-0072 大阪市北区豊崎3丁目12番8号
サクラファミリア（カトリック大阪梅田教会）2階
電話：06-6450-8741

開室時間：平日 10:00～18:00 土曜日 11:00～18:00

大阪サテライトWEBサイト

<http://www.sophia-osaka.jp/>

